



## pxGrid クラウドのセットアップ

- [pxGrid クラウドのアクティビ化 \(1 ページ\)](#)
- [Cisco pxGrid トークンの生成 \(OTP\) \(2 ページ\)](#)
- [製品向けアプリケーションのアクティビ化 \(2 ページ\)](#)

## pxGrid クラウドのアクティビ化

Cisco pxGrid クラウドは、ネットワークのセキュリティを損なうことなく、Cisco Identity Services Engine (Cisco ISE) とクラウドベースのソリューションの間でコンテキスト情報を共有できるようにする、シスコの新しいクラウドサービスです。Cisco ISE とクラウドベースのソリューション間のシームレスなデータ統合を可能にする統合フレームワークを提供します。セキュアでカスタマイズ可能な Cisco pxGrid クラウドを使用すると、共有したいデータのみを共有し、ユーザーアプリケーションに関連するコンテキストデータのみを使用できます。



(注) アクティベーションを実行するには、Cisco ISE および Cisco pxGrid Cloud に対する管理者権限が必要です。

### 手順

**ステップ 1** Cisco Spaces にログインします。

**ステップ 2** Cisco Spaces ダッシュボードで、[メニュー (Menu)] アイコン (☰) をクリックし、[セットアップ (Setup)] > [pxGridクラウド (pxGrid Cloud)] を選択します。

[pxGridクラウドのアクティビ化 (Activate pxGrid Cloud)] ウィンドウが表示されます。[ドキュメントの表示 (View Documentation)] をクリックすると、Cisco pxGrid クラウド ソリューション ガイドの追加の手順が表示されます。

**ステップ 3** [トークン (Token)] フィールドに、pxGrid クラウドアプリケーションから生成されたトークンを入力します。画面の指示に従って、トークンを作成します。トークンの生成の詳細については、「[Cisco pxGrid トークンの生成 \(OTP\) \(2 ページ\)](#)」を参照してください。

ステップ 4 [pxGridクラウドを有効化 (Activate pxGrid Cloud)] をクリックします。

アクティベーションが成功したことを示すメッセージが表示されます。

ステップ 5 [了解 (Got it)] をクリックします。

ステップ 6 [更新してステータスを確認 (Refresh to check status)] をクリックします。アプリケーションタイトルに緑のチェックマークが表示され、アプリケーションが接続されていることを示します。

製品のアプリケーションをアクティベートするために進みます。製品のアプリケーションのアクティベートに関する詳細については、「[製品向けアプリケーションのアクティブ化 \(2 ページ\)](#)」を参照してください。画面の指示に従って、製品をアクティベートします。

## Cisco pxGrid トークンの生成 (OTP)

### 手順

ステップ 1 [Cisco DNA クラウド](#) にログインします。

ステップ 2 Cisco pxGrid クラウドポータルで [メニュー (Menu)] アイコン (☰) をクリックし、[アプリケーションストア (App Store)] を選択します。

ステップ 3 [マイアプリケーション (My Apps)] をクリックします。

ステップ 4 [マイアプリケーション (My Apps)] ウィンドウで、顧客固有のアプリケーションタイトルを選択し、[アプリケーションに接続 (Connect to App)] をクリックします。

生成されたワンタイムパスワード (OTP) は、[生成されたOTP (OTP Generated)] ポップアップウィンドウに表示されます。

ステップ 5 生成された OTP をコピーするには、[コピー (Copy)] アイコンを使用します。

この OTP は 60 分間有効です。

## 製品向けアプリケーションのアクティブ化

Cisco pxGrid クラウドでは、ネットワークのインフラストラクチャを変更することなく、プラグアンドプレイ展開できます。Cisco pxGrid クラウドポータルを使用して、製品のアプリケーションをアクティブ化します。



(注) 正常なアクティブ化 (ストリームの作成) を行うには、Cisco ISE で必要なすべての範囲を有効にします。詳細については、『[Cisco pxGrid Cloud Solution Guide](#)』を参照してください。

## 手順

- 
- ステップ 1** Cisco DNA クラウドにログインします。
- ステップ 2** Cisco pxGrid クラウドポータルで [メニュー (Menu) ] アイコン (☰) をクリックし、 [アプリケーションストア (App Store) ] を選択します。
- ステップ 3** [マイアプリケーション (My Apps) ] をクリックします。
- ステップ 4** [マイアプリケーション (My Apps) ] ウィンドウで、顧客固有のアプリケーションタイトルを選択し、 [製品のアクティブ化 (Activate Product) ] をクリックします。
- [製品向けアプリケーションのアクティブ化 (Activate App for Products) ] ウィンドウが表示されます。
- ステップ 5** 続行するには、 [実行 (Let's Do it) ] をクリックします。
- [アプリケーションの選択 (Select an App) ] ウィンドウが表示されます。デフォルトでは、 [アプリケーション名 (App Name) ] フィールドには、ステップ 3 で選択したアプリケーションタイトル名が表示されます。互換性のある製品およびサポートされている地域の詳細も表示されます。
- ステップ 6** [Next] をクリックします。
- [製品の選択 (Select Product) ] ウィンドウが表示されます。
- ステップ 7** [製品タイプ (Product Type) ] ドロップダウンリストから、選択したアプリケーションをアクティブ化する製品タイプを選択します。
- ステップ 8** [製品 (Product) ] ドロップダウンリストから、選択したアプリケーションをアクティブ化する製品を選択します。
- [オンプレミス接続 (On-Prem Connections) ] ウィンドウに登録されている製品のみを選択できます。 [検索 (Search) ] オプションを使用して製品を検索することもできます。
- ステップ 9** [製品向けアプリケーションの設定 (Configure App for Product) ] ウィンドウで、設定の範囲を設定します。
- ステップ 10** [サマリー (Summary) ] ウィンドウで設定を確認し、 [製品向けアプリケーションを有効にする (Activate App for Products) ] をクリックします。
- アプリケーションのアクティベーションステータスは、 [製品のアクティベーション (Product Activation) ] ウィンドウで [有効 (Activated) ] と表示されます。
- Cisco pxGrid クラウド統合の成功した統合ステータスを表示するには、Cisco Spaces ダッシュボードを更新します。
-



## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。

## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。

## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。